

地域	兵庫県神戸市	認定日	平成20年2月27日	5 - 19 - 080
事業分類	サービス(医療・福祉)	テーマ分類	健康・福祉	

## 事業名: 接骨院向けレセプト作成・提出支援システム&経営支援コンサルティング

### 事業概要(新規性、市場性等)

- 健全で透明性のある経営を実践する接骨院を支援する事を目的とした業界初の請求代行システムの開発・運営と経営コンサルティングを行う。
- 具体的なシステム・サービス内容は、1. ASPシステムを活用したレセプト(療養費支給申請書)の作成・提出代行、2. リライトカード診察券を使った本人認証・来院記録証明、領収書兼施術内容明細書の発行、3. ポータブル端末(株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント社製プレイステーションポータブル)による遠隔操作で施術内容の入力がリアルタイムに記録、登録が可能、4. カスタマーサポートサービス=接骨院運營業務(開設等の書類作成等)及び保険請求業務(保険請求、保険者との対応等)、制度改正など接骨院業務全般においての相談窓口の設置。

### 事業推進体制

### 連携体の構成

#### 事業運営

**コア企業: (株)LEIS**  
(兵庫県神戸市)

- 接骨院向けレセプト作成・提出支援システム
- 経営支援コンサルティング

#### 販売・情報提供

**(株)オーシャンウェルフェア**  
(東京都新宿区)

- 接骨院経営の専門知識提供
- 接骨院経営コンサルティングのノウハウ提供
- 販売ルートの確立と実販売

#### カスタマーサポートセンター

**(株)ソフトベネフィット**  
(大阪府大阪市)

- 保険請求の専門知識提供
- 電話相談センター運営ノウハウ

#### システム開発

**(NPO法人)**

**医療ネットワーク情報センター**  
(兵庫県加古川市)

- 保険医療分野における経験と実績に裏打ちされた開発力
- 地域医療システムの構築力を提供

### 支援予定メニュー

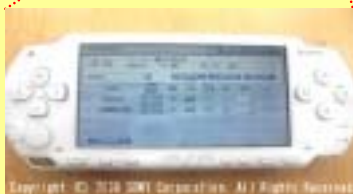
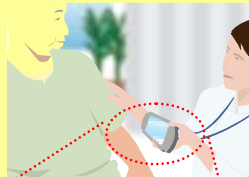
補助金  
低利融資  
信用保証  
特許料減免

受付から領収書発行までの流れ



リライトカード診察券による受付

**患者の来院記録を残す**



PSP®を使った

インフォームドコンセント

**患者に施術場所で施術内容の確認が入る、同時に施術実績入力が遠隔で行える**



リライトカード診察券を使った承認後、領収書の発行

領収書兼施術内容証明書

レイス タロウ 様	
診察料/初診料	0円
治療料	94円
薬料	22円
合計	116円
税 施術料金	金額 110円
ワッド接骨院	

## 連携のきっかけ、特徴

コア企業である㈱LEISは、以前より「医療保険を使った在宅マッサージ」業界で保険請求代行システム(レイスシステム)を開発し全国加盟店展開を行ってきた。加盟店の中には接骨院経営者も多く参画している。そんな中、日常の業務を通し「施術実績を証明する仕組み、システム」を在宅マッサージ業界と同様に、外来型である接骨院業界で創造し提供できれば、現在業界が抱える問題点を解決できるのではないかと思い当たり、新たなシステム開発に乗り出した。しかし、保険請求代行業務の大きな部分を占める接骨院業界に関しては、コア企業にとって新分野であり、業界におけるノウハウを必要とした。

そこでコア企業は、複数の接骨院を運営している連携企業の㈱オーシャンウェルフェアから接骨院経営のノウハウを、接骨院加盟団体を運営している㈱ソフトベネフィットから専門分野である保険請求代行のノウハウの提供を受けた。

さらに、保険医療分野におけるシステム開発ノウハウを有する(NPO法人)医療ネットワーク 情報センターと連携することで本事業のシステムを開発することが出来た。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社LEIS 代表取締役 村山貴子	
所在地	兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート10S-15	
創業	平成15年11月	
資本金・従業員数	3,000万円	11名
業種	医療保険で受けられる在宅マッサージ事業	
T E L	078-843-7230	
F A X	078-846-0152	
ホームページ	<a href="http://leis.jp">http://leis.jp</a>	
e-mail	<a href="mailto:Info@leis.jp">Info@leis.jp</a>	

## PR等その他の情報

本システムは、事業者(接骨院)と利用者(患者)、そして医療保険の請求先である行政機関、この三者にとっての利便性と信頼性を追及したシステムです。例として医療保険受給の申請書であるレセプトの代行作成は、事業者の事務作業の軽減に繋がり、行政機関の求める請求の確実性を高めます。また確実な請求は利用者の医療機関への信頼へと繋がり、サービスに対する満足度を高めます。